

2026年2月10日

k h b 東日本放送と仙台市が 「災害時における帰宅困難者の支援に関する協定」を締結！ 社屋を一時滞在場所として開放します



株式会社東日本放送(本社：仙台市太白区、以下k h b)は、2026年2月10日(火)、仙台市と「災害時における帰宅困難者の支援に関する協定」を締結しました。「地域に開かれたテレビ局」を目指すk h bの地域貢献活動の一環で、災害時に帰宅困難者の受け入れを行うために、社屋を「一時滞在場所」として開放します。県内の放送局として初めての取り組みとなります。

■協定の概要

東日本大震災の経験を踏まえ、仙台市では市内の主要な拠点駅(仙台駅・長町駅・地下鉄泉中央駅)において、大地震などで公共交通機関が途絶した場合に備え、帰宅困難者が一時的に滞在できる施設(一時滞在場所)を、民間事業者などの協力を得て確保しています。

長町駅では最大2000人の帰宅困難者が想定されています。k h bは仙台市からの要請を受けて、社屋1階の「ぐりりホール」を開放し、最大3日間、120名程度の帰宅困難者を可能な範囲で受け入れ、食料、飲料水、災害情報等を提供します。運用開始は3月中を予定しています。

施設名	k h b 東日本放送 本社1F「ぐりりホール」
住所	仙台市太白区あすと長町1-3-15 (JR長町駅・仙台市地下鉄長町駅から徒歩5分)

【リリースに関するお問い合わせ】

株式会社東日本放送 広報宣伝部

TEL: 022-304-3015 MAIL: koho@khhb-tv.co.jp